

台風15号による被害状況

さる9月21日に襲来した台風15号により、町内の至る所で被害が発生しました。

台風は21日昼頃から猛威を振るい、町内各地で局地的な大雨を降らせ、短時間で80ミリを超える雨量を観測した事から町では、オフトークや区長を通じて河川や山からの崩壊等の危険性のある居住者などに自主避難を呼びかけました。

自主的避難をされたところもありましたが、幸い人的被害はありませんでした。



防災ヘリ「あかふじ」による佐野区への物資輸送

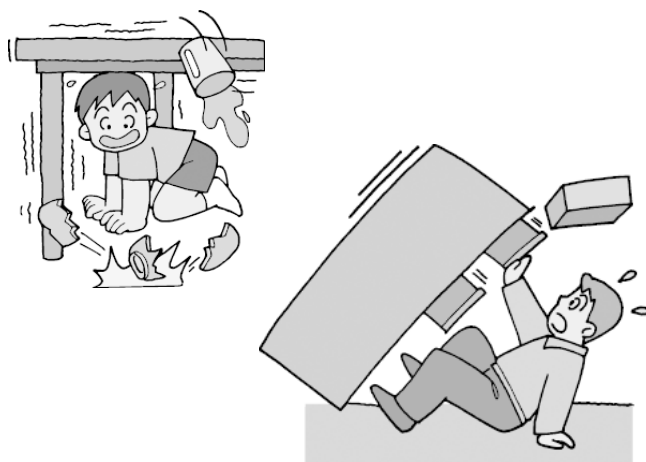
町道への崩落、崩壊を始め、土砂の押し出し、河川の増水等による住宅への浸水や堤防の欠損、一部家屋の損壊、田畑の冠水また強風による電柱倒壊や倒木と大きな被害を与え、町内に於ける被害箇所は250箇所を超えていると思われ、未だ被害箇所の全てが把握出来ない状況です。



区長はじめ消防団の活躍により各地域の被害は最小限に食い止められ、また応急的復旧にも協力をいただきました。

自然災害とは言え、今年は3・11東日本大震災や集中豪雨、台風15号による災害が続きますが、対策に万全はありません。個々に災害から身を守る手段と知識を身に付ける事を日頃から心掛けてください。





減災のススメ

身近なものから見直そう

家庭内には様々な家具や家電などが何気なく置かれていますが、地震が発生した場合はこれらがあなたを襲う凶器になります。

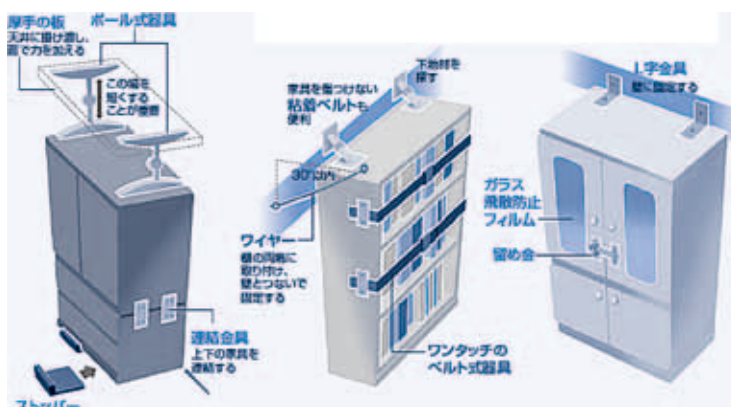
家具類の転倒を防止するグッズは様々なものが市販されています。使用している場所により使い分けることで効果的に転倒を防止することができます。地震で怪我をする原因の約半数は家具等の転倒落下とされています。まずは身近な部分から見直して怪我をしない対策を行ってみましょう。

減災チェックリスト

- 家具は倒れないように固定されていますか？
- 家具の上に物をそのまま載せないようにしていますか？
- 寝る場所の近くには倒れてきそうな家具はありませんか？
- 万が一、家具が倒れても部屋の出口が塞がれないようにしていますか？
- ガラス付家具にガラス飛散防止フィルムを張っていますか？

お問合せ

交通防災課 ☎ 66-3417



イザという時の情報収集

今年は台風による被害が各地で数多く発生しました。南部町でも台風15号の直撃により各地区に大きな爪痕を残しました。

こういった災害時には情報の収集が必要不可欠です。このサイトは携帯電話からでもアクセスできるものです。携帯電話で利用する場合はQRコードを読み込んで貰い登録。PC・スマートフォンではURLを入力して登録することで利用可能となります。登録して頂きイザという時にご活用下さい。



◆甲府河川国道事務所（国道52号線雨量規制）

〔PC・スマートフォン〕

URL: www.ktr.mlit.go.jp/koufu/

ライブ情報からみちカメラを選択

〔携帯電話〕

こうふみちかわナビモバイル

(QRコードを読み込んでください)



◆やまなし防災ポータル

(雨量・河川水量、土砂災害警戒情報)

〔PC・スマートフォン〕

URL: www.pref.yamanashi.jp/bosai/index.php

〔携帯電話〕

モバイルやまなし

(QRコードを読み込んでください)

